

## 6 - 10 中部地方の地殻変動

### Crustal Movement in the Chubu District

国土地理院

Geographical Survey Institute

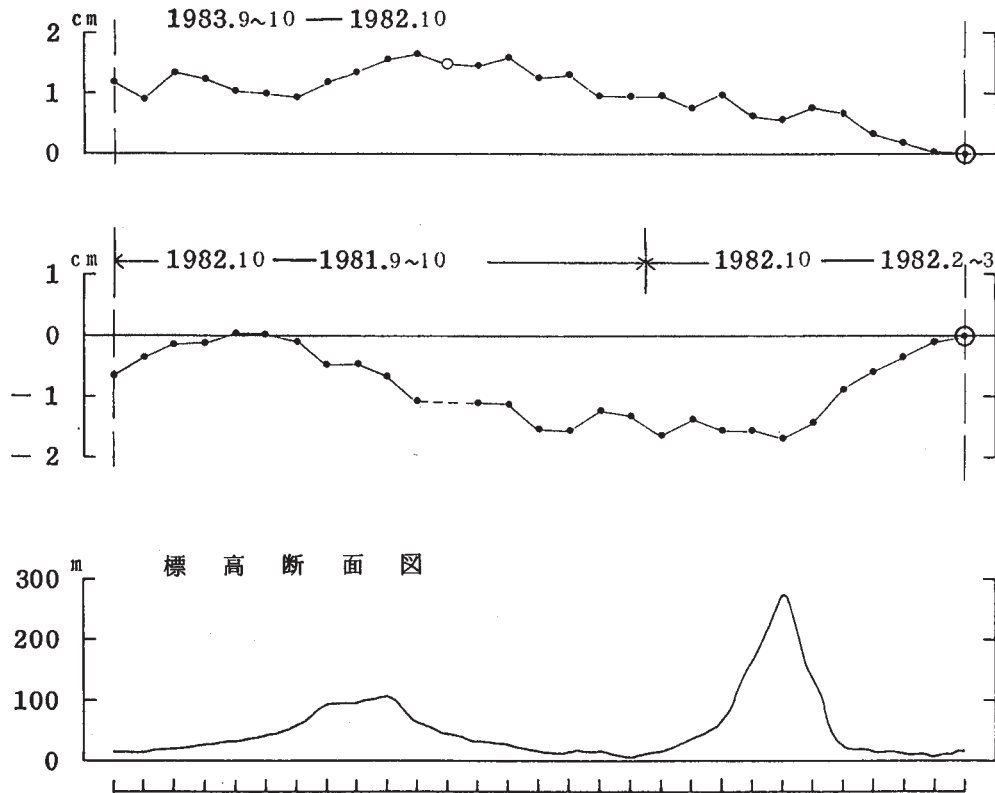
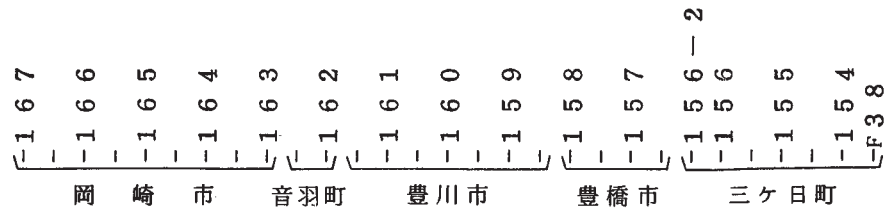
第1図は岡崎 - 三ヶ日の間の上変動である。隆起, 沈降のパターンが, 短期間に逆転している。

第2図は佐久, 碓氷地方の水平歪である。歪は概してたいへん小さい。

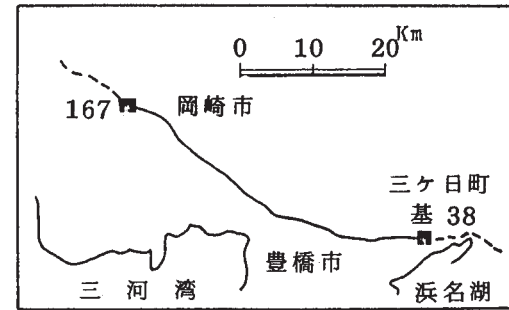
第3図は阿寺断層を横ぎる基線の測距の結果である。過去3年間で, 有意に変化はない。

#### 参 考 文 献

- 1) 国土地理院: 東海地方の上下変動, 連絡会報, **30** (1983), 208 - 217.
- 2) 国土地理院測地部: 関東地方の水平歪, 連絡会報, **24** (1980), 73 - 81.

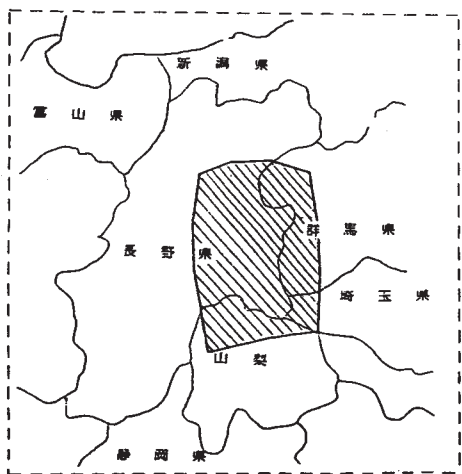
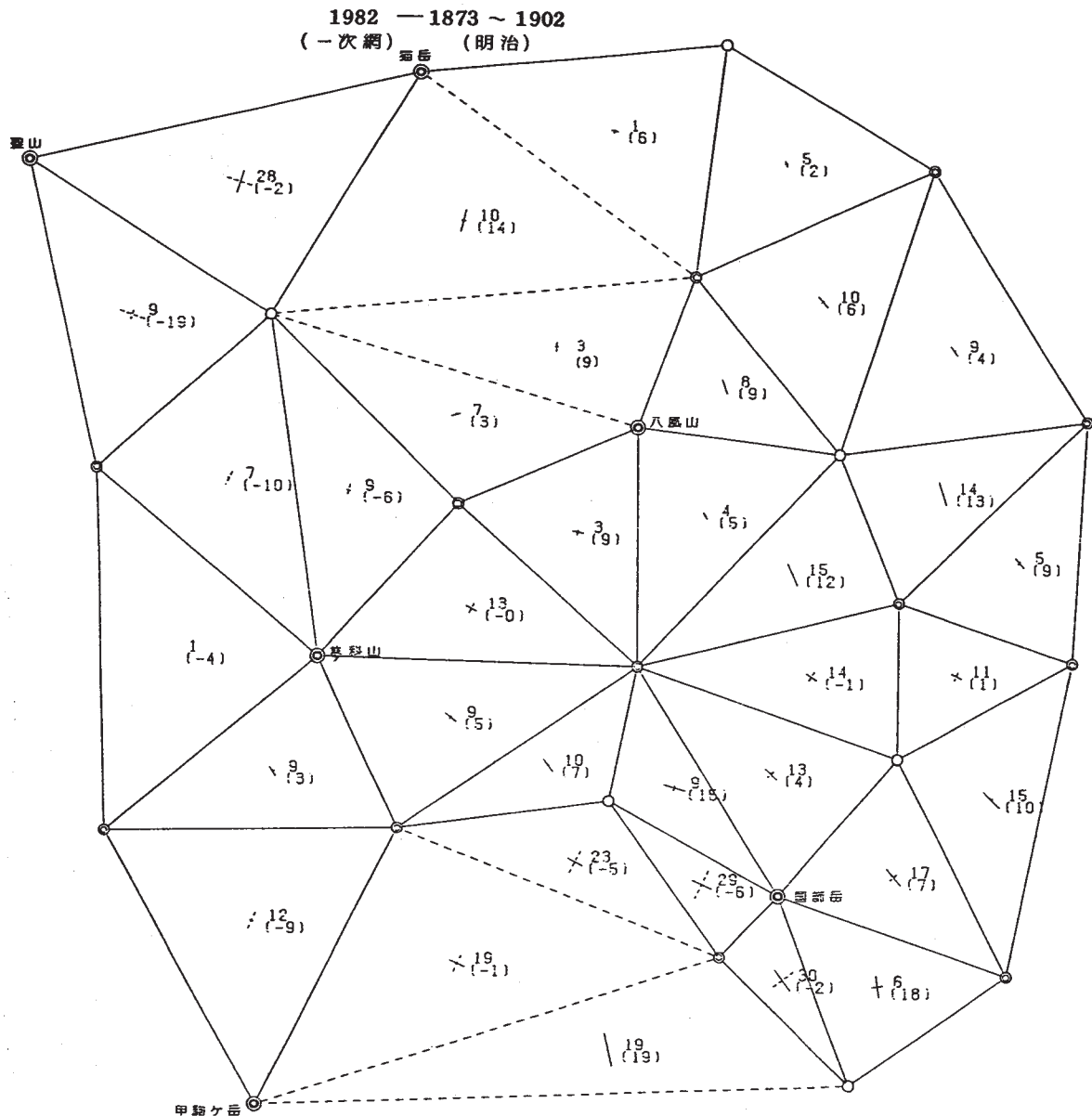


白ヌキは改埋点を示す。  
位置図

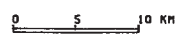


第1図 岡崎・三ヶ日間の上下変動

Fig. 1 Level changes along the route from Okazaki to Mikubi.



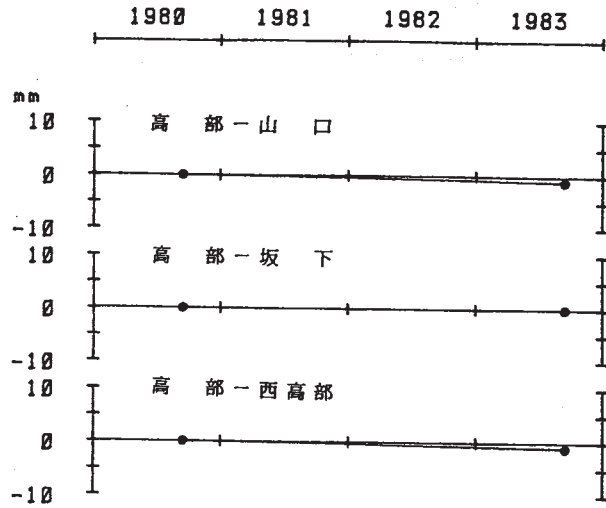
$29 \times 10^{-4}$  伸び) 主軸  
 ..... 縮み) 主軸  
 数値 最大せん断歪  $10^{-6}$   
 ( ) 面積変化率  $10^{-6}$   
 ◎ 一等三角点 本点  
 ○ 一等三角点 補点  
 ○ 二等三角点



第2図 佐久・碓氷地方の水平歪  
 Fig. 2 Horizontal strain in the Saku and Usui region.

測定年 区 間	1980. 9	83. 9
高 部 - 山 口	1362.316	.315
高 部 - 坂 下	1025.984	.984
高 部 - 西 高 部	482.227	.226

測器：メコメータ - ME3000

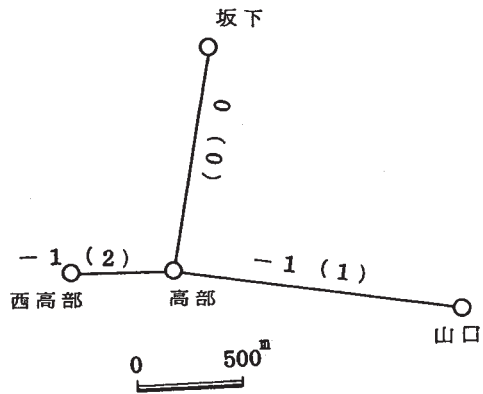


辺 長 変 化

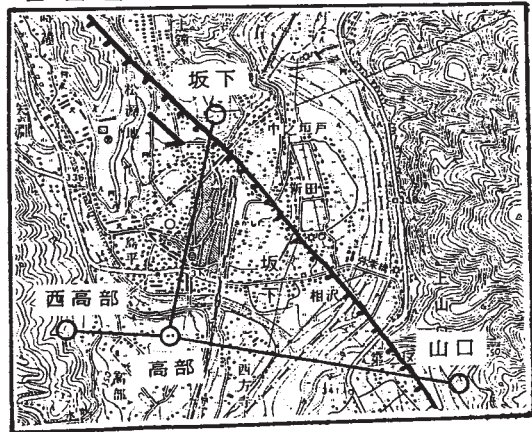
1983.9 — 1980.9

単 位 mm

( )  $\Delta s / S$  単 位  $10^{-6}$



位 置 図



第 3 図 阿寺精密変歪測量結果

Fig. 3 Result of radial base line strain measurement around the Atera fault.